

## 1.2 CSRマネジメント

### 1.2.1 基本的な考え方

富士フィルムグループの創業の原点といえる写真フィルムは、製造時に「大量の清浄な水と空気」が不可欠であり、撮影前に試すことができない「信頼を買っていただく商品」です。そのため、環境保全、ステークホルダーからの信頼は当社ビジネスにとっての大前提という考え方が、事業活動の根底にあります。これが富士フィルムのCSR(企業の社会的責任)の原点であり、DNAとなっています。

### 1.2.2 富士フィルムグループの理念体系と各種方針

富士フィルムグループは、持ち株会社体制となった2006年にグループとしての企業理念とビジョンを制定、オープン、フェア、クリアな企業風土と先進・独自の技術により、最高品質の商品・サービスを提供することで、社会の発展、健康増進、環境保全、人々の生活の質の向上に貢献することを目指しています。企業理念を実践し、ビジョンを達成するために、企業行動憲章、行動規範を制定し、すべての従業員に徹底しています。また、富士フィルムグループのすべての従業員が日々の業務の中でCSRを意識し実践できるように、CSRの考え方を明確にしています。さらに、7つの方針(環境、社会貢献、生物多様性、調達、品質、労働安全衛生、安全保障輸出管理方針)を制定、2018年には人権尊重の姿勢をより明確化した人権声明を制定し、活動を推進しています。

#### CSRの考え方

富士フィルムグループの考えるCSRとは、誠実かつ公正な事業活動を通じて企業理念を実践することにより、社会の持続可能な発展に貢献することです。

わたしたちは、経済的・法的責任を果たすことはもとより、

1. グローバル及び地域の様々な環境・社会課題を認識し、事業活動を通してその解決に向けた価値を提供していきます。
2. 私たちの事業プロセスが環境・社会に与える影響を常に評価し、その継続的な改善を進めるとともに、社会にポジティブな影響を広めていきます。
3. ステークホルダーとのコミュニケーションを通して、社会の要請や期待に適切に応えているか、私たちの活動を常に見直していきます。
4. 積極的に情報開示を進め、企業の透明性を高めます。

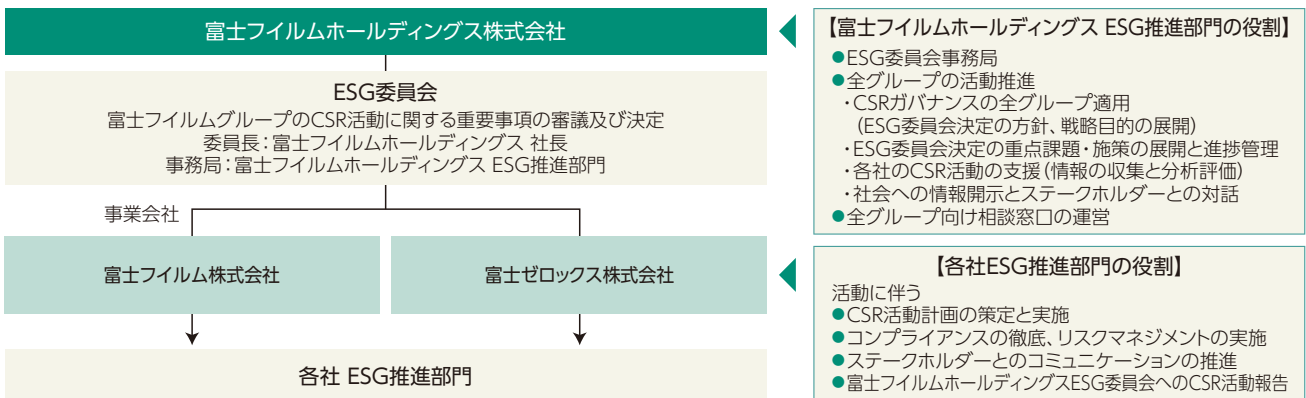
富士フィルムグループ企業理念・ビジョン 全文 [URL:http://www.fujifilmholdings.com/ja/about/philosophy/index.html](http://www.fujifilmholdings.com/ja/about/philosophy/index.html)  
 富士フィルムグループ企業行動憲章 全文 [URL:http://www.fujifilmholdings.com/ja/about/philosophy/conduct/index.html](http://www.fujifilmholdings.com/ja/about/philosophy/conduct/index.html)  
 富士フィルムグループ行動規範 全文 [URL:http://www.fujifilmholdings.com/ja/about/philosophy/law/index.html](http://www.fujifilmholdings.com/ja/about/philosophy/law/index.html)



### 1.2.3 CSRマネジメントの体制

#### 富士フィルムグループのCSR推進体制

富士フィルムホールディングス社長を委員長とするESG委員会(2019年6月にCSR委員会から改組)を設置し、グループのCSR活動に関する重要事項について意思決定を行っています。ESG委員会事務局である富士フィルムホールディングスのESG推進部門は、富士フィルムグループのCSR経営を徹底させる役割を担当。グループ全体の重点課題の提案、社外への情報開示、ステークホルダーとのコミュニケーションのほかグループ各社のCSR活動の支援、進捗管理、内部通報窓口の運営を行っています。



#### マネジメントシステムの活用

富士フィルムグループは7つの活動組織体でIMS<sup>※</sup>を活用しており、お客様満足度向上を目指す活動を推進しています。(環境のマネジメント体制については、3.1. 環境方針・マネジメントシステムもご覧ください)

※ IMS(Integrated Management System): EMS(環境マネジメントシステム)、QMS(品質マネジメントシステム)、OHSAS(労働安全衛生マネジメントシステム)やISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)など、複数のマネジメントシステムを統合したマネジメントシステム。

URL: <https://www.fujifilmholdings.com/ja/sustainability/vision/activity.html>

※ISO/OHSAS認証取得状況

富士フィルム URL: <https://www.fujifilm.co.jp/corporate/environment/governance/isoohsas.html>

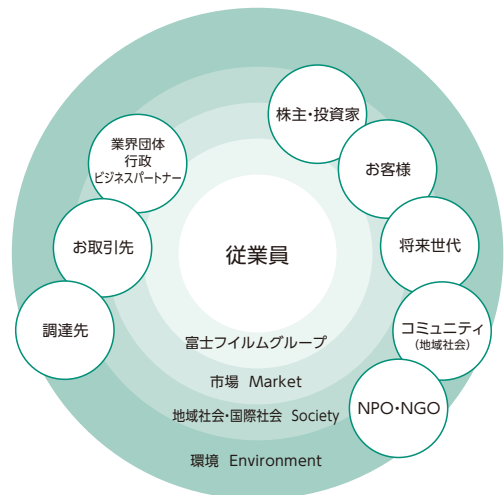
富士ゼロックス URL: <https://www.fujixerox.co.jp/company/eco/internal/iso14001/all.html>  
<https://www.fujixerox.co.jp/company/news/release/2016/001260>

### 1.2.4 CSR計画と経営計画の関係性

富士フィルムグループは、コーポレートスローガン「Value from Innovation」の下、2017年7月に2030年に向けた長期のCSR計画「Sustainable Value Plan 2030(SVP2030)」を発表しました。SVP2030は、SDGsに沿った持続可能な社会の実現に貢献するための目標であり、中期経営計画VISION2019は、その目標達成のための具体的な事業戦略を示したものです。

### 1.2.5 ステークホルダーとのコミュニケーション

企業は様々なステークホルダーと関わりながら活動を行っているため、それぞれのご意見や期待を受け止めることが重要です。富士フィルムグループでは、適切に情報を開示するとともに、事業活動がステークホルダーの皆様の要請や期待に答えているかを、様々な機会を通じて検証し、活動に反映させています。また、CSR活動推進にもステークホルダーの皆様のご意見を反映させるため、



サステナビリティレポートでのレビューを行っています。

活動全体に関するご意見に加え、「環境」「働き方」などの重点課題に関しては、社外の方にレポート原稿とともに個別に活動内容を説明し、評価やアドバイスをいただいています。自社の振り返りに加えて、社外の方からご意見をいただくことで、活動を見直すよい機会となっています。

富士フィルムグループのステークホルダーコミュニケーション

主なステークホルダー		主な責任と課題	コミュニケーション手段	頻度			
お客様	デジタルカメラ、化粧品からオフィスプリンター、メディカルシステム、医薬品、高機能材料、印刷用機器・材料など幅広い商品群を持ち、ほぼ全世界で事業展開する富士フィルムグループのお客様は、個人、企業、官公庁など多岐にわたります。	<ul style="list-style-type: none"> <li>商品の安全性、品質の確保</li> <li>環境配慮設計</li> <li>適切な商品・サービスの情報の提供</li> <li>お客様満足度の向上</li> <li>お客様への対応・サポート</li> </ul>	• カスタマー・センター(お問い合わせ窓口)	• 日常的			
			• ユーザビリティ評価会、モニター調査	• 随時			
			• 顧客満足度調査	• 随時			
			• 商品購入者アンケート	• 日常的			
			• ショールーム、展示会	• 随時			
			• セミナーの開催	• 随時			
従業員	富士フィルムグループで働く従業員は、279社、約8万人。構成比は、国内51%、米州9%、欧州6%、アジア34%で、世界各地で活躍しています。(2019年3月末)	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働安全衛生の確保</li> <li>人権の尊重</li> <li>人材の育成と活用</li> <li>多様性の尊重</li> </ul>	• 経営トップとの語り合いの場	• 随時			
			• 人事部窓口、人事部面談	• 日常的/随時			
			• コンプライアンス・セクハラ・ヘルプライン	• 日常的			
			• 労働組合と会社の定例会/安全衛生委員会	• 随時			
			• 社内報、イントラネット	• 日常的			
			• 株主総会/決算説明会/投資家向け説明会	• 年1回/年4回/随時			
株主・投資家	富士フィルムホールディングスの株主数は97,838名。機関投資家及び海外からの投資比率が高いことが特徴です。持株比率は日本の金融機関が33.0%、外国法人などが29.5%となっています。(2019年3月末)	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業価値の維持、増大</li> <li>適正な利益還元</li> <li>適時、適切な情報の開示</li> <li>社会的責任投資(SRI)への対応</li> </ul>	• IRカンファレンス/個別ミーティング	• 随時			
			• 統合報告書/株主通信	• 随時			
			• IR情報のウェブサイト	• 日常的			
			• お問い合わせ窓口(コーポレートコミュニケーション室)	• 日常的			
			取引先	富士フィルムグループは、原材料、部品の調達先、製品の販売先など世界各国で取引先をしています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>公正で公明な取引の徹底</li> <li>サプライチェーンにおける環境や人権などCSRの推進</li> </ul>	• 調達先向けの説明会(グリーン調達を含むCSR調達、含有化学物質管理など)	• 随時
						• CSRセルフチェック(自己監査)や専門訪問診断	• 随時
• 取引先専用ウェブサイト	• 日常的						
• 取引先との定期的な協議	• 随時						
• お問い合わせ窓口(各調達部門、販売部門)	• 日常的						
地域社会 将来世代	富士フィルムグループは、世界約40カ国もの国々に拠点を置き、それぞれの地域の文化、慣習を尊重して活動するとともに、将来世代への教育支援にも力を注いでいます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本業を生かした貢献活動</li> <li>地域の文化や慣習の尊重、環境保全</li> <li>事業場での災害、事故防止</li> <li>将来世代への教育支援</li> </ul>				• 環境対話集会/工場見学	• 随時
			• 地域でのボランティア活動	• 随時			
			• 自治体(市役所や市長、自治会長など)との定期的な協議	• 随時			
			• お問い合わせ窓口(各事業所、各工場)	• 日常的			
			• 学術機関への講師派遣、寄附講座	• 随時			
			• NGO/NPOと協働した環境教育活動	• 随時			
行政・ 業界団体	富士フィルムグループはほぼ全世界で事業を展開。事業ごとに数々の業界団体にも所属、行政とも協業、情報交換を含め積極的に関わりを持って活動しています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>法令順守</li> <li>社会課題の解決に向けた公共政策への協力、共同研究開発</li> </ul>	• 業界各種委員会への参画	• 随時			
			• 業界などのガイドラインづくりへの参画	• 随時			
			• 業界団体を通じたパブリックコメントの表明	• 随時			
			• 行政、業界団体との共同研究	• 随時			
			• 社会課題の解決に向けた提案	• 随時			
			NGO/ NPO	環境保全や社会課題の解決など、持続可能な社会を目指し活動するNGO/NPOと対話、情報交換を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会・環境課題の解決に向けた対話、協働、支援</li> </ul>	• サステナビリティレポートへのご意見	• 随時
• ステークホルダー・ダイアログへの参画	• 随時						
• 公益信託富士フィルム・グリーンファンド	• 随時						
• 様々なCSR課題の検討会	• 随時						
• NPOと連携した被災地支援活動	• 随時						